ダイジェスト版

本ダイジェスト版は、『読む！問題集 漢文』から、目次、第1章全ページを抜き出して編集しました。

古典攻略

読む！問題集

漢文

読む！問題集シリーズ最新刊。評論・小説・古文に加え、漢文が登場！

●漢文によくある題材を**8つのテーマ**に分け、各テーマについて、入試問題を**2題ずつ**取り上げました。
1テーマ2題のうち、1題目の問題文は**書き下し文**で読みやすく。
2題目の問題文は**漢文**で実践的に。

●最大の特徴は、漢文学習を重要語や句法の知識から入るのではなく、
定番の内容・話の展開を知ることで**漢文を読み解く力**を身につける点。
そのために各テーマにおける「**展開のパターン**」と「**話題のパターン**」を学習できるよう工夫しました。

［その他特徴］

①句形のまとめコーナーを設けました。
②1題目の漢文・現代語訳、2題目の書き下し文・現代語訳は各問題の末尾にあります。
③設問のヒントを入れました。→傍線部だけでなく、傍線部前後から答えを導けます。
④注は、固有名詞以外は傍注とし、固有名詞は問題文の後ろにまとめました。
⑤本文の文字数は150字以内のものを選びました。
⑥指導用CD-ROM採録内容（Word・一太郎対応、外字はmeiji2フォント使用）
・本文の白文、訓点つき原文、書き下し文、現代語訳
・本問解答解説（生徒用別冊解答解説のデータ）
・入試問題（解答用紙・解答解説含む）
・ワークシート（ワークシート解答例含む）

「読む」ことを重視！各テーマ一題目の問題文は、すべて書き下し文にしました。

目次

各テーマABの2題構成

Aの問題文は、書き下し文で読みやすく

Bの問題文は、漢文で実践的に

大学入試で出題された文章

1 偉人伝——偉人の価値観と俗人の価値観の違い

A 小学　龐公未だ嘗て城府に入らず……（東海大）……4

B 史記　晏子の御の妻……（都留文科大）……9

2 諫言——諫言の方法

A 戦国策　医扁鵲秦の武王に見ゆ……（静岡大）……14

B 韓非子　顔涿聚の力……（法政大）……19

3 学問——学問する姿勢

A 遜志齋集　学ぶ者の患も亦然り……（金沢大）……24

B 荀子　夫れ遇不遇なる者は時なり……（上智大）……29

4 政治——政治の手法

A 原弊（欧陽脩）　生を養ひ死を送るは、王道の本なり……（東京学芸大）……34

B 思弁録　家庭の教へ又必ず朝廷の教へに原づく……（中央大）……39

5 君臣——君臣の関係

A 晏子春秋　忠臣の君に事ふるや、何若と……（大阪市立大）……44

B 説苑　君子は利名を言ふを羞づ……（愛媛大）……50

6 怪異——非現実的事象

A 冥祥記　前女は審に其の先身なるを知る……（立命館大）……56

B 稽神録　建州の梨山の廟……（奈良女子大）……63

7 人生——儒家的生き方と道家的生き方

A 論語集註　長沮・桀溺耦して耕す……（早稲田大）……70

B 白氏文集　微子に与ふる書……（神戸大）……77

8 漢詩——心情を動かすもの

A 江楼夕望招レ客　自然……（日本大）……83

B 留レ別洛京親友一　友情……（新潟大）……88

本書の特色

本書は「いつでも・どこでも・手軽に」漢文に触れることができるように、次のような工夫がしてあります。

一　持ち運びやすさと扱いやすさを考えて、薄くてコンパクトなA5サイズにしました。

二　空欄補充問題はありません。普通の読書と同じ感覚で、文章を読むことができます。

三　問題は全て選択式（一部の入試問題を除く）。鉛筆で○をつけていくだけでOKです。

四　最近の大学入試出題文章から読みやすいものを厳選。見やすい語注でさらに読みやすく。

五　漢文によくある題材を八つのテーマに分け、各テーマごとに入試問題を二題ずつ取り上げました。

六　一テーマ二題構成のうち、一題目の問題文は書き下し文にし、読みやすさを考慮しました。漢文はおもしろい読み物です。重要語や句法の知識を覚えてからではなく、よくある話の展開を知ることから、漢文を理解してみましょう。「習うより慣れろ」という感覚で読み進めてみてください。漢文の内容に親しむにつれ、漢文への抵抗感が薄れ、漢文を読むのに必要な知識と読解力の習得が、無理なくできるようになるでしょう。

本書のねらい

本書は大学入試で出題された漢文に触れ、作品を読み解くのに必要な力を養うための問題集です。設問でポイントを押さえながら、話の展開・話の核心をつかむ練習を繰り返すうちに、漢文作品の基本的な読み取り方を自然に身につけてもらうことをねらいとしています。

そのために、漢文によくある題材を八つのテーマに分け、それぞれのテーマにおける「展開のパターン」とその展開に沿った各テーマの「話題のパターン」を学習できるようにしました。重要語や句法の知識から入るのではなく、定番の内容を知ることで、漢文を読み解くというわけです。

入試の漢文を闇雲に読むのではなく、「漢文は、こういう話の展開があるんだな」ということを理解すれば、他の漢文を読む際にも応用が効くようになります。テーマごとの漢文作品の話の展開が分かれば、漢文の内容理解も楽になるでしょう。入試に問われるポイントも分かってきます。

本書はまた、入試問題を読み解くことを通じて、偉人伝・諫言・学問等、漢文定番のテーマに触れると同時に、歴史・思想・文学というジャンルにもバランスよく触れられるように配慮しました。

ぜひ、漢文の世界に親しんでみてください。

1 偉人伝——偉人の価値観と俗人の価値観の違い

■展開のパターン■ 俗人は財産や地位を求めるが、偉人は求めない

■話題のパターン■ 偉人は何に価値を見い出しているか

P7 P6

●小学：南宋の朱熹の門人劉子澄の著。道徳についてまとめたもの。内篇と外篇とがある。

問題 鉛筆で○をつけていくだけでOK！

語注 固有名詞の注は本文の後。それ以外の注は左横に掲載。

書き下し文で読みやすく

A 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

1 龐公未だ嘗て城府に入らず。（＊1 龐公：襄陽の町）

2 夫妻相敬すること賓のごとし。（＊2 龐公夫婦：大切な客）★1

3 劉表之を候ふ。（様子を見に訪ねる）◆1

4 龐公壟上に釈耕して、妻子前に耘る。（畑のそば　耕作の手を休める　雑草をとる）

5 表指して問ひて曰はく、「先生苦しみて畎畝に居り、而して官禄を肯んぜず。

表指而問曰、「先生苦居畎畝、而不肯官禄。

6 後世何を以て子孫に遺すや。」と。（死後　遺産とする）

後世何以遺子孫乎。」

7 龐公曰はく、「世人皆之に遺すに危を以てす。」◆2(1)

龐公曰、「世人皆遺之以危。

8 今独り之に遺すに安を以てす。◆2(2)

今独遺之以安。

9 遺す所同じからずと雖も、未だ遺す所無しと為さず。」と。★4(1)★4(2)

雖所遺不同、未為無所遺也。」

10 表嘆息して去る。

表嘆息而去。

＊1 龐公……伝に「龐公は南郡襄陽の人、峴山の南に居る。」とあり、名、字は不明。

＊2 劉表……漢の景帝の子。漢末の献帝の時、荆州刺史（長官）に任ぜられ、襄陽を根拠としてその勢力を伸ばした。

該当する漢文を入れました

龐公未嘗入城府。

夫妻相敬如賓。

劉表候之。

★1……語句・句法1　重要語の意味や句法知識の問い

「ごとし」の意味として正しい方を選びなさい。

a のようであった　b のためであった

◆1……チェック1　読解のポイントチェック

「之」の内容として正しい方を選びなさい。

ア 襄陽の城の様子　イ 龐公一家の様子

★2……語句・句法2

「而して」の意味として正しい方を選びなさい。

a しかし　b そして

★3……語句・句法3

「肯んぜず」の意味として正しい方を選びなさい。

a 差し出さない　b 承知しない

◆2……チェック2 (1)(2)

遺産としての(1)「危」と(2)「安」の内容として正しい方を選びなさい。

ア「危」はもめ事の元となる財産で、「安」は生活を支える耕作の仕事。

イ「危」は労働による肉体の疲労で、「安」は生活を豊かにする財産。

★4……語句・句法4 (1)(2)

「所」の意味として正しい方を選びなさい。

a もの　b 場所

答え すぐに答え合わせが出来る！

答え

★：語句・句法

1 a　2 b　3 b　4 a

◆：チェック

1 イ　2 ア

問題

鉛筆で〇をつけていくだけでOK！

本文整理

……本文を理解する上で、まず押さえておくべき内容を整理

劉表は、龐公をどういう人物だと思っていたのか、適切なものを次から一つ選びなさい。

ア　龐公は、官職に就ける有能さを持ち、もっと豊かに暮らせる。
イ　龐公は、農耕に従事するのが精一杯で、役人になれる望みはない。
ウ　龐公は、妻と仲が良すぎることで、自らの才能を伸ばせていない。

確認

……本文の内容が把握できたか確認

1　4ページ・1行め「未だ嘗て城府に入らず」の現代語訳を次から一つ選びなさい。

ア　今まで襄陽の町から追い出されていた。
イ　今まで襄陽の町に行ったことがなかった。
ウ　今まで襄陽の町を出たことがなかった。

2　5ページ・2行め「何を以て子孫に遺すや」の現代語訳を次から一つ選びなさい。

ア　どうして子や孫に遺産を残すのですか。
イ　何を子や孫に遺産として残すのですか。
ウ　どこで子や孫に遺産を残すのですか。

展開のパターン

……各テーマの話の方向性、展開のパターンを把握

劉表が考える遺産として、適切なものを次から一つ選びなさい。

ア　作物がよく実り、子や孫の生活を豊かにする耕作地。
イ　子や孫が高い地位に昇るために代々受け継がれる学問。
ウ　子や孫が安楽な生活ができるほどの豊富な財産。
エ　順調なときも苦しいときも、子や孫が互いを助け合う絆。

設問のヒント

傍線部の前後に注目することで、正しい答えに導きます

ポイント

確認

1　「未だ嘗て～」は「いまダかつテ～ず」と読み、「今まで～したことがない」という意味を表す。

2　「何を以て」は普通、「どうして（原因・理由）」「どうやって（方法・手段）」を問うが、ここでは「何を（目的）」を問う。

展開のパターン

俗人である劉表の価値観は、4ページ・6行めから始まる劉表の発言に注目しよう。

話題のパターン

……各テーマの話題の中心となる事項についてパターンを把握

龐公は、遺産として何が大切だと思う人物か、適切なものを次から一つ選びなさい。

ア　お金よりも生活を支えるための良い耕作地が大切だと思う人物。
イ　お金よりも生計を立てるための勤労の姿勢が大切だと思う人物。
ウ　地道に働くよりも、楽に暮らすためのお金が大切だと思う人物。
エ　人並みの生活を送るために、最低限の財産が大切だと思う人物。

入試問題にチャレンジ！

中……難易度のマークをつけました

5ページ・8行め「嘆息（シテ）而去（ル）」とあるのはなぜか。

A　劉表が子孫に遺産を与えなかったから。
B　劉表が貧乏で子孫になにも遺せないことが気の毒だったから。
C　龐公が肉体労働をさせられていることを止められなかったから。
D　龐公が貧乏で子孫になにも遺せないことが気の毒だったから。
E　龐公が官吏として仕える意志のないことがわかったから。

（東海大）

話題のパターン

偉人である龐公が遺産として何が大切だと思っているかは、5ページ・3行目から始まる、劉表の質問に対する龐公の答えから判断できる。

入試問題にチャレンジ！

確認1・2、展開のパターン、話題のパターンを通じて、漢の景帝という皇帝の息子である劉表が、何のためにわざわざ龐公の様子を見に訪ねたのか、また、劉表と龐公の価値観の違いは何であったのか、ということを元に考えよう。

最後に復習！現代語訳を読んで、確実な内容理解へ！

150文字以内のものを選びました

漢文を読んでみよう

①龐公未嘗入城府。②夫妻相敬如賓。③劉表候之。④龐公釈耕於壟上、而妻子耘於前。⑤表指而問曰、「先生苦居畎畝而不肯官禄。⑥後世何以遺子孫乎。」⑦龐公曰、「世人皆遺之以危。⑧今独遺之以安。⑨雖所遺不同、未為無所遺也。」⑩表嘆息而去。

▼句形のまとめ
未嘗〜　いまだかつて〜ずず（今まで〜したことがない）否定
何以〜乎　なにヲもつテ（カ）〜や（何を〜するのか）疑問

※「何以」は普通、「どうして・どうやって」の意。

句形のまとめコーナーを設けました

①龐公は、今まで襄陽の町に行ったことがなかった。②龐公夫妻が互いに敬う態度は、大切な客に対するようであった。③劉表は、（龐公にたびたび出仕を求めたが来ないので、自分の方から）龐公一家の様子を見に訪ねた。④（すると）龐公は畑のそばで耕作の手を休めて、妻と子どもが（彼の）前で雑草をとっていた。⑤表は指さして質問して言った、「先生は苦しい畑（仕事）に身を置き、そして官位と俸禄（を得ること、すなわち、出仕すること）を承知しない。⑥（こんな貧乏生活で）死後何を子や孫に遺産として残すのですか。」と。⑦龐公が言った、「世間の人々はみな子孫に遺産として（もめ事の元となる多くの財産という）危険なものを残す。⑧（私は）今一人、彼らに（勤労という）安全なものを財産として残す。⑨遺産の内容は（世間の人と）同じではないといっても、残すものがないとは思わない。」と。⑩劉表は（龐公に出仕する気はないと見て、）ため息をついて去った。

漢文で実践的に

B　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。（設問の都合上、送り仮名を省いたところがある。）

①晏子為斉相出。②其御之妻従。★1門間而闚其夫。③其夫為相御、擁大蓋、策駟馬、意気揚揚甚自得。

大蓋：大きな日よけの傘
駟馬：馬車を引く四頭の馬

④既而帰、其妻請去。⑤夫問其故。⑥妻曰、「晏子長不満六尺、身相斉国、名顕諸侯。⑦今者妾観其出、志念深矣、常有以自下者。⑧今子長八尺、乃為人僕御。⑨然子之意自足。

御者　私。女性の自称　思慮　約一三五cm　約一八〇cm

●史記：前漢の司馬遷の著。太古から前漢の武帝までの歴史を「紀伝体」を中心に記した歴史書。全一三〇巻。

正しく読み取るための問い

★1……語句・句法1
「従」の読みとして正しい方を選びなさい。
a　したがひて　b　よりして

◆1……チェック1
「其」の内容として正しい方を選びなさい。
ア　晏子　イ　御者

★2……語句・句法2
「子」の指す人物として正しい方を選びなさい。
a　御者　b　晏子

以為レ足。妾是以求レ去也。」[11]其後夫自抑損。[12]晏子怪而問レ之、[◆2]御以レ実対。[13]晏子薦以為ニ大夫一。

＊1晏子……姓は晏、名は嬰、字は仲。諡は平。「晏子」とは敬称。春秋時代の斉の霊公・荘公・景公の三君に仕えた名宰相。生年未詳～前五〇〇年頃。

▼句形のまとめ
請レ～　～〈ンコトヲ〉こフ（～したいと願い出る）願望

固有名詞と主要句形を問題文の後ろにまとめました

本文整理

登場人物についての説明として、適切なものを次から一つ選びなさい。

ア　斉の宰相晏子は、意気揚々としている御者を妻と離婚させようとした。

イ　斉の宰相晏子の御者の妻は、夫と離婚させて欲しいと晏子に願い出た。

ウ　斉の宰相晏子の御者は、仕事から帰ると妻から離婚したいと言われた。

★3……語句・句法3
「是以」の意味として正しい方を選びなさい。
a　なぜかといえば
b　こういうわけで

◆2……チェック2
「之」の内容として正しい方を選びなさい。
ア　御者　　イ　妻

答え
★：語句・句法
1 b　2 a　3 b
◆：チェック
1 ア　2 ア

確認 ◆

1　9ページ・4行め「其故」の現代語訳を次から一つ選びなさい。

ア　晏子が御者をその妻と離婚させる手段を。

イ　妻が御者と離婚したいと願い出た理由を。

ウ　御者が妻と離婚したいと願い出た事情を。

2　9ページ・8行め「自以為レ足」の現代語訳を次から一つ選びなさい。

ア　自分で満足だと思っています。

イ　自分で補足したとしている。

ウ　自然と充足されるものです。

■展開のパターン■

9ページ・5行め「妻曰」において、妻が指摘する晏子と夫の違いの重要な点として、適切なものを次から一つ選びなさい。

ア　晏子は背が小さいのに宰相で、夫は背が大きいのに御者である。

イ　宰相の晏子は有名だが、御者の夫は無名である。

ウ　晏子は思慮深く謙虚で、夫は短絡的で謙虚さも向上心もない。

エ　宰相の晏子は財産もあるが、御者の夫は貧乏である。

■話題のパターン■

御者の妻の優れた点として、適切なものを次から一つ選びなさい。

設問のヒント　傍線部の前後に注目することで、正しい答えに導きます

ポイント

確認 ◆

1
「其」が指しているのは、直前の「其妻請レ去」であり、「故」の読みは「ゆゑ」である。

2
「以為ニ～一」には、「～とする・～と思う」という意味がある。ここでの「足」は、9ページ・3行目「意気揚揚　甚自得也」と同義。

■展開のパターン■

妻が指摘する晏子と夫の違いの重要な点は、妻の発言（9ページ・5行目）のあと、夫が「自抑損」という態度を取ったことから判断できる。

■話題のパターン■

妻の発言を聞いて態度を改めた御者

ア　偉くなる見込みのない夫でも、謙虚な姿勢を持っていることを長所として認め、夫を励まし続けた点。
イ　自分の仕事に生きがいを持つ夫の仕事ぶりを見て、貧乏な生活にも耐えて、内助の功を発揮した点。
ウ　夫に離婚されるのを覚悟の上で、わざと夫の悪口を言い、夫を発奮させて出世させることができた点。
エ　夫を改心させるために身を犠牲にする覚悟で意見し、それが元で夫を出世させることができた点。

は、晏子の推薦で大夫となる。

入試問題にチャレンジ！ ◆◆ 難

10ページ・3行目で、どうして晏子は御者を大夫に推薦したのか。二十五字以上三十五字以内で説明しなさい。

（都留文科大）

入試問題にチャレンジ！ ◆◆

御者は、妻の指摘によってそれまでの態度を改めたという事実を、晏子に正直に話した。

書き下し文と現代語訳を確認！漢文の基本的な読み取り方が自然に身につく！

書き下し文と現代語訳

①晏子斉の相と為りて出づ。②其の御の妻門間よりして其の夫を闚ふ。③其の夫相の御と為り、大蓋を擁し、駟馬に策うち、意気揚揚として甚だ自得す。④既にして帰れば、其の妻去らんことを請ふ。⑤夫其の故を問ふ。⑥妻曰はく、「晏子は長六尺に満たず、身は斉国に相たりて、名は諸侯に顕る。⑦今者妾其の出づるを観るに、志念深くして、常に以て自ら下る者有り。⑧今子は長八尺にして、乃ち人の僕御と為る。⑨然れども子の意自ら以て足れりと為す。⑩妾是を以て去らんことを求むるなり。」と。⑪其の後夫自ら抑損す。⑫晏子怪しみて之に問へば、御実を以て対ふ。⑬晏子薦めて以て大夫と為す。

①晏子は斉の宰相となり、（ある時）外出した。②晏子の御者の妻が、（晏子の家の）門の隙間から自分の夫の様子を見ていた。③彼女の夫は宰相の御者となって、大きな日よけの傘の脇にいて、馬車を引く四頭の馬に鞭をあて、大いに得意そうで大変思い上がった様子であった。④やがて（仕事を終えた夫が）帰ってみると、妻は離婚したいと願い出た。⑤夫はその理由を尋ねた。⑥妻は言った、「晏子様は、背丈が六尺（約一三五cm）にも満たないのに、その身は斉の国の宰相であり、お名前は諸侯に広く知れ渡っておられます。⑦今日、私は晏子様が外出されるのを拝見しましたが、思慮深いご様子で、常に自らへり下った態度でおられました。⑧（それに引き替え）今、あなたは背丈が八尺（約一八〇cm）もあり、それにもかかわらず、人の御者となっています。⑨しかし、あなたの心は、自分で満足だと思っています。⑩私はこういうわけで、離婚を願うのです。」と。⑪その後、夫は自ら控えめに振る舞うようになった。⑫晏子は（御者の態度が変わったことを）不思議に思い、御者に（そのわけを）尋ねると、御者はありのままをお答えした。⑬晏子は（それを聞き）御者を推薦し大夫にした。

生徒用の別冊解答・解説つきで、生徒さんの自学自習にもおすすめ！

1　偉人伝A　小学

解答

〔語句・句法〕　1 a　2 b　3 b　4 a
〔チェック〕　1 イ　2 ア
〔本文整理〕　ア
〔確認〕　1 イ　2 イ
〔展開のパターン〕　ウ
〔話題のパターン〕　イ
〔チャレンジ〕　E

解説

〔語句・句法〕

1 「〜ノ・〜ガごとシ（名詞・連体形）」は、漢文では「如ニ〜一・若ニ〜一（ノ・ガごとシ・ノ・ガ）」の形で、「〜のようである」という意味を表す。助動詞に相当するので、書き下し文では平仮名に直す。

2 「而」は接続を表す漢字で、置き字として読まない場合も多い。ここでは、「しかシテ・しかうシテ」と訓読し、「そして」という順接の接続を表す。逆接の「しかし」の場合は、「しかレドモ・しかルニ・しかモ」と訓読する。

3 「首肯・肯定」といった二字熟語からも分かるように、「肯」は「うなずく・同意する・承知する」という意味を持つ。「がへンズ（がへんズ）」という読みが特徴的。

4 漢文の「所」は、「場所」の意味以外に「こと・もの・人」といった意味を持つことも多い。「場所」の意味では、「処」もよく用いられる。

〔チェック〕

1 「之（これ）」とは、「劉表」が「候（うかが）った内容である。直後の④「龐公（はうこうろうじやう）壟上に釈耕（せきかう）して、妻子前（さいしまへ）に耘（くさぎ）る」の状況について、劉表が「先生苦（せいくる）しみて畎畝（けんほ）に居（を）り（⑤）」と話しかけることから「之」の判断をする。

2 劉表が龐公に語りかけた⑤・⑥の二文が、「生活の苦しい農耕生活よりも官職に就いて、子や孫に財産を残すべきだ」という内容であることを受けて、仕官しない龐公にとっての「危」と「安」とは何かを考える。

〔本文整理〕

劉表の龐公に対する人物評は、「先生苦（せんせいくる）しみて畎畝（けんほ）に居（を）り、而（しか）して官禄（くわんろく）を肯（がへ）んぜず（⑤）」に集約されている。「官禄」とは、「官位と奉禄」、すなわち、出仕して官吏として奉禄を受けることなので、龐公が出仕しないことを惜しんでいるのである。

〔確認〕

1 「未」は再読文字「未（いま）だ〜ず（〈まだ〉〜しない）」であるが、「嘗（かつテ）」とともに「未だ嘗て〜ず（今まで〜したことがない）」という英語の「never」と同じ意味になる。「嘗」と同じ「曾（曾）」を用いた「未曾（曾）有（未（いまダ）ニ曾（曾）有（あラ）ズ）」＝今まであったことがない」の熟語を覚えておくとよい。

2 「何以」は普通、「どうして（原因・理由）」「どうやって（方法・手段）」の意味を持つ疑問詞であるが、ここでは「後世（後の世＝龐公の死後）」に「子孫に遺（のこ）す」という内容なので、「何を」という目的を問うていると考える。

〔展開のパターン〕

皇帝の子であり、荆州刺史となっている劉表からすれば、「先生苦（せんせいくる）しみて畎畝（けんほ）に居（を）り、而（しか）して官禄（くわんろく）を肯（がへ）んぜず（⑤）」として、苦しい農耕生活では子や孫に財産を残してやることができないと考えるのは当然で、この考え方は所謂世間一般の人々の考え方である。

〔話題のパターン〕

俗人は、財産があることが幸せにつながると思うが、偉人である龐公は違う。財産があることで、それまで仲の良かった肉親が敵同士のようにいがみ合うということはよく聞く話である。人間の幸せとは何か。それは、たとえ貧しくとも、家族仲むつまじく一緒に汗を流して働くこと。汗を流して働くことをいとわなければ、生活はできるのである。龐公が子や孫への遺産として何が大切であると考えているのかは、「世人皆之（せじんみなこれ）に遺（のこ）すに危（き）を以（もつ）てす。今独（いまひと）り之（これ）に遺（のこ）すに安（あん）を以（もつ）てす（⑦・⑧）」によって分かる。

〔チャレンジ〕

劉表がわざわざ龐公の様子を見に行った理由は、「先生苦（せんせいくる）しみて畎畝（けんほ）に居（を）り、而（しか）して官禄（くわんろく）を肯（がへ）んぜず。後世（こうせいなに）何を以（もつ）て子孫（しそん）に遺（のこ）すや。（⑤・⑥）」の発言に集約されている。子や孫に財産を残すことを口実に、仕官を勧めているのである。『後漢書（ごかんしよ）』逸民伝（いつんでん）に載せる龐公の伝にも、「劉表（りうへうしばしばしえんせい）数延請するも、屈（くつ）すること能（あた）はず。乃（すなは）ち之（これ）を候（うかが）ふ」とある。しかし、龐公は財産を残さなくても「未（いま）だ遺（のこ）す所（ところ）無（な）しと為（な）さず（⑨）」として、自分の生活を変えようとはしなかったのである。

1　偉人伝B　史記

解答

〔語句・句法〕　1 b　2 a　3 b
〔チェック〕　1 ア　2 ア
〔本文整理〕　ウ
〔確認〕　1 イ　2 ア
〔展開のパターン〕　ウ
〔話題のパターン〕　エ
〔チャレンジ〕　妻の指摘を素直に聞き入れ、改心し謙虚になった御者を高く評価したため。（三四字）

解説

〔語句・句法〕

1「従」は、動詞として「したがう」という意味のほか、助詞として「自」と同じく下から返って「～より」と読み、「～から」という意味を表す助詞としての用法がある。ここでは、下に接続を表す置き字の「而」があるので、「して」がつく。

2「子」は、漢文では「し」と読み、二人称として「あなた」という意味を表すことがある。ここでは、御者の妻が夫を指している。

3「是以」は、「こういうわけで」という意味で、それまでの大まかな内容を表すことが多い。「以レ是」は、「このことによって」という意味で、直前の具体的内容を表すことが多い。

〔チェック〕

1「其」は「出」の主語であることから、それまで妻が話題にしていた人物、すなわち晏子であると考えられる。また「出」が、冒頭に「晏子為二斉相一出（1）」と現れていることも参考となる。

2　晏子が「怪」しんだのは、直前の「其後夫（＝御者）自抑損（11）」であるので、晏子がその理由を「問」う対象となる「之」とは、御者となる。

〔本文整理〕

晏子・御者・御者の妻という登場人物三人の関係及び行動を押さえる。外出する宰相晏子、晏子の馬車を操る御者、帰ってきた御者に離婚を申し出る妻、という冒頭の流れを整理する。

〔確認〕

1「其」は、直前の「其妻請レ去（4）」を指す。ここでの「去る」とは「離婚する」の意。「故」は、「ゆゑ」と読み、「理由・わけ」の意。

2「以為二～一」は、「～とする・～と思う」という意味を表す。「～とする」は、本文最後の「以為二大夫一（大夫とした）（13）」の用法。「以為レ足（9）」は、「子之意（あなたの心）」が主語なので、「満足だと思う」の意。

〔展開のパターン〕

妻が夫である御者に対し、なぜ離婚を切り出したのかを明らかにする。妻の発言の後、夫が「自抑損（11）」という態度を取ったことを考えれば、妻は夫に謙虚であれと、晏子を引き合いに出して訴えたのである。

〔話題のパターン〕

晏子・御者・御者の妻、三者三様に注目すべき良い点があるが、今回は俗人と違う視点・価値観を持った人物として「御者の妻」を偉人としてとらえる。なぜならば、夫を改心させるために、自分の身を顧みずに離婚を切り出し、改心した夫に出世の機会をもたらすことを成し遂げたからである。現代と違い、男性に比べ女性の立場が弱かった当時において、夫に離婚を切り出すなど相当の覚悟であろう。

〔チャレンジ〕

御者の評価できる点は、妻の正しい指摘を聞き入れる素直さと、改心したあとの謙虚な姿勢の二点である。素直さとすぐに行動を改める姿勢を持つ人は、あらゆる仕事で成果を発揮することが期待されること、現代も同じである。

先生用の指導用CD-ROM　収録内容一覧

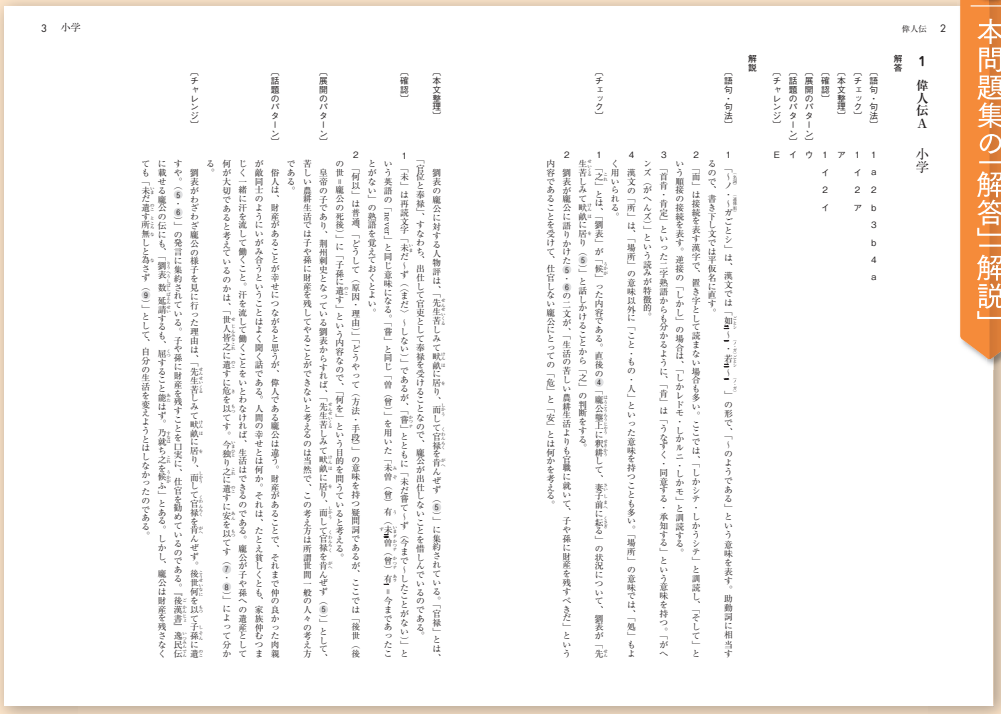
1. 本問題集の「解答」「解説」、全解答一覧表
2. ワークシート（解答例含む）
3. 入試問題（「解答用紙」「解答」「解説」含む）
4. 原文データ
5. 本文の白文、訓点つき漢文、書き下し文、現代語訳

※Word・一太郎対応、外字はmeiji2フォント使用

生徒用の別冊解答・解説

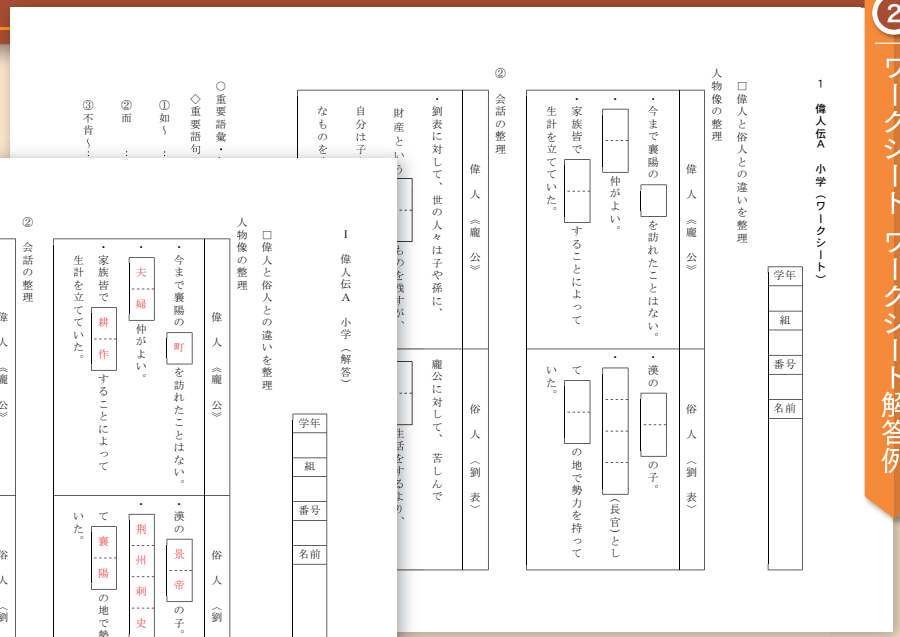
1. のデータを冊子にした『読む！問題集 漢文（解答編）』（本問題集の「解答」「解説」）もご用意しました！

① 本問題集の「解答」「解説」



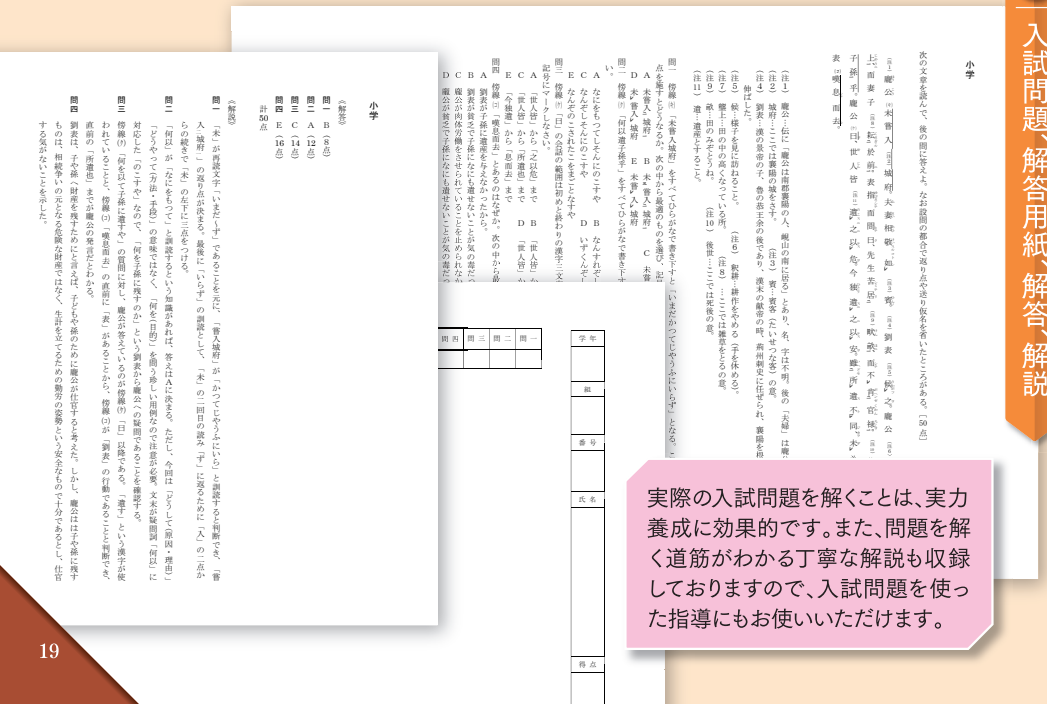
※全解答のみを抜粋した一覧表もCD-ROMに収録してございます。

② ワークシート、ワークシート解答例



本文の確認や読解のポイントを押さえた学習に効果的です。

③ 入試問題、解答用紙、解答、解説



実際の入試問題を解くことは、実力養成に効果的です。また、問題を解く道筋がわかる丁寧な解説も収録しておりますので、入試問題を使った指導にもお使いいただけます。

読む！問題集シリーズ

すべてに指導用CD-ROMと
生徒用別冊解答編付き！

現代文攻略
読む！問題集
1 世界（評論）

本体 420円（税別） A5 88頁
2018年3月改訂予定

現代文攻略
読む！問題集
2 知（評論）

本体 420円（税別） A5 96頁

現代文攻略
読む！問題集
3 存在（評論）

本体 420円（税別） A5 96頁

現代文攻略
読む！問題集
小説

本体 450円（税別） A5 112頁

古典攻略
読む！問題集
古文

本体 450円（税別） A5 104頁

古典攻略
読む！問題集
漢文

小原広行 編著
予価 500円（税別） A5 96頁（予定）
2018年2月発売予定

◇ご注文は、学校出入りの書店からご注文ください。

明治書院お客様センター

メイジハ コクゴがイーナマル
0120-595-170

内容に関するご質問・見本請求などお気軽にお問い合わせください。

●ホームページでは、この他副教材、書籍を紹介しています。
ホームページはこちら http://www.meijishoin.co.jp

●ホームページ会員募集中！
会員の方のみにお届けするメールマガジンなどの
情報サービスをさらに充実させていきます。

●お問い合わせメールはこちら info@meijishoin.co.jp

株式会社 明治書院
〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-7
TEL(03)5292-0174 FAX(03)5292-6182

1710-10000RAK